

漁海況情報

2011年(平成23年)11月 第468号

最新情報：沖縄県水産海洋研究センターHP
URL: <http://www.pref.okinawa.jp/fish/>
海況案内人のページを参照してください。



携帯電話からのアクセスはこちらへ(QRコード)

沖縄県水産海洋研究センター

901-0305 沖縄県糸満市西崎1丁目3番1号
電話 098-994-3593・3597
FAX 098-995-2357

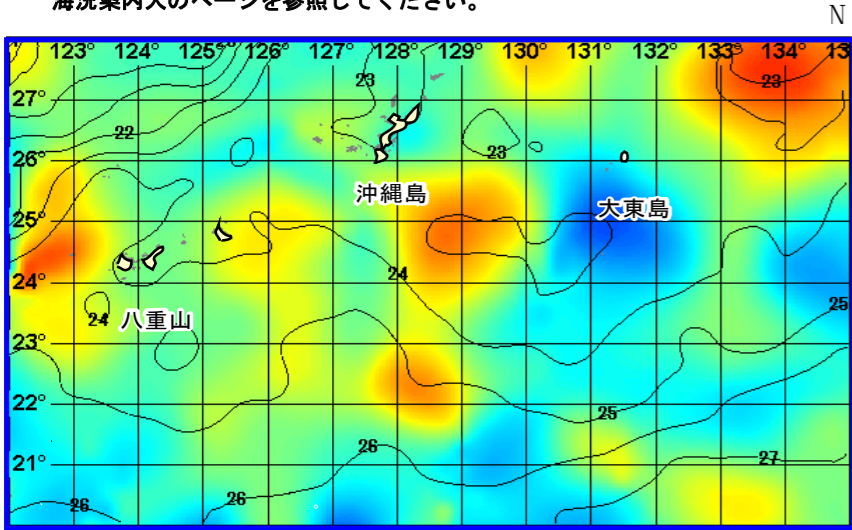


図1.表面水温(等温度線)・海面高度分布(塗り分け)図(2011年12月20日)

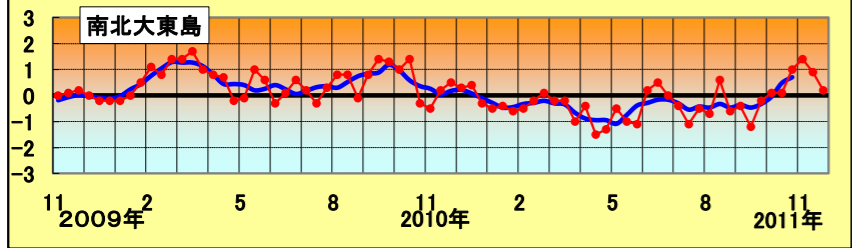
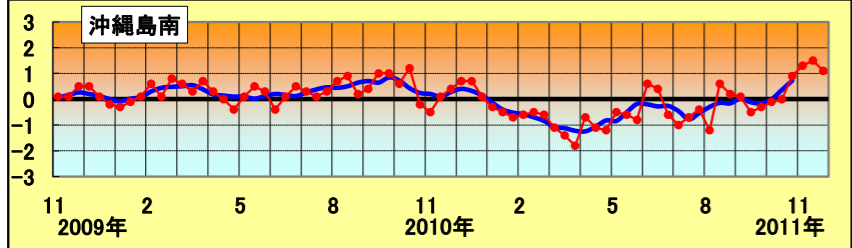
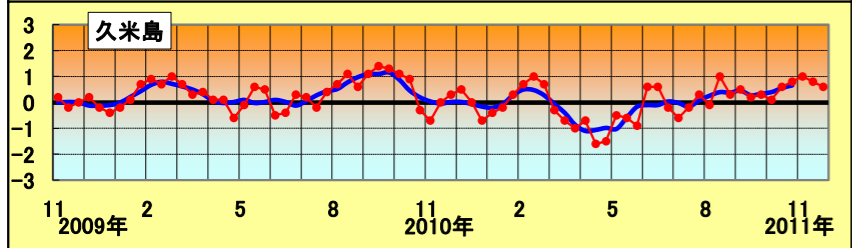
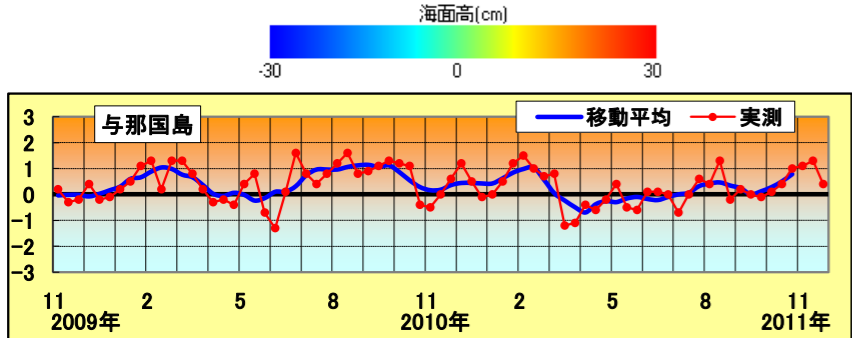


図2 沖縄近海における表面水温偏差(目盛りは旬)
資料：西日本海況旬報(長崎海洋気象台)

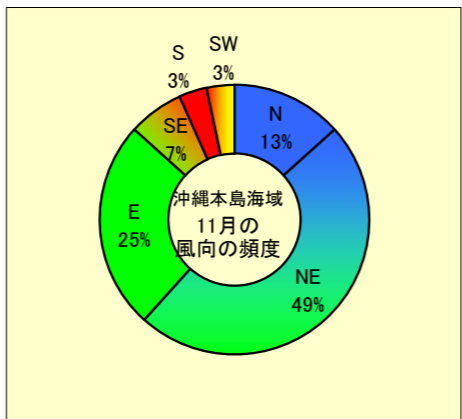
水温：11月の水温は、概ね前半は高め(+1.0℃程度)後半は平年並み(±0.5℃程度)で推移した。12月の水温は前半はやや高め(+1.0℃程度)から平年並み(±0.5℃程度)で推移しており、1月前半までは同様の傾向の見込み。

一方、大東諸島の近海には冷水性の中規模渦が接近しており、12月中はやや低め(-1.0℃程度)で推移する見込み。
潮流：北緯25° 東経130° 15'付近には比較的強い南向けの流れが発生している模様。

参考資料

- 海水温・海流1ヶ月予報：12月20日発表
気象庁地球環境・海洋部
- 西日本海区別海況情報：12月20日発表
長崎海洋気象台
- 沖縄県地方1か月予報：12月16日発表
沖縄気象台

11月の表面水温平年偏差	
与那国	高めから平年並み
久米島	高めからやや高め
沖縄島南	高め
南北大東島	高めから平年並み



漁況

パヤオ漁業：沖縄島南部海域ではキハダ、シイラ、伊良部ではキハダ、シビ、シイラの水揚げが多かった。

表1 11月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	南部計	伊良部	県内パヤオ総漁獲量
シイラ	4.4	5.6	1.9	4.3	16.3	6.8	43.5
カカシキ	0.0	0.0	0.7	0.0	0.7	0.0	5.8
沖サワラ	0.2	0.1	0.0	0.3	0.6	0.1	0.8
カツオ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	1.2
キハダ	9.4	4.7	1.3	2.5	17.9	15.5	41.8
シビ	0.9	0.8	0.7	1.7	4.1	9.8	15.9
メバチ	3.0	0.0	1.4	0.6	5.0	0.0	5.0
計	18.0	11.2	6.0	9.4	44.7	33.3	114.1

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

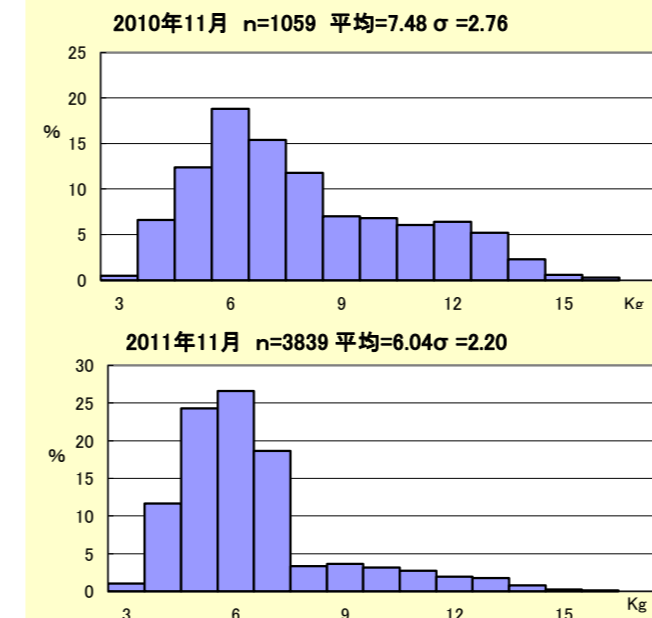


図3 糸満漁協のソデイカ重量(壺抜き)の頻度分布
nはデータ数：集計したソデイカの匹数
σは標準偏差：ソデイカの大きさにばらつきがあるほど数値が大きい

図3は重量から作成した頻度分布である。図4は県内のソデイカ漁獲量の推移と過去5カ年の平均を示す。11月に糸満漁協で水揚げされたソデイカの平均重量は6.04kgで、昨年より1.44kg小さかった(図3)。一方、11月のソデイカ漁獲量は、2009、2010年の11月を上回ったが、過去5カ年平均値では下回った(図4)。



ソデイカ(セイイカ)

糸満ではキハダ(10kg以上)が9.4t、シイラが4.4t、メバチが3.0t、港川ではシイラが5.6t、キハダが4.7t、知念ではシイラが1.9t、メバチが1.4t、キハダが1.3t、沖縄市ではシイラが4.3t、キハダが2.5t、シビが1.7t、伊良部ではキハダが15.5t、シビが9.8t、シイラが6.8t漁獲された(表1)

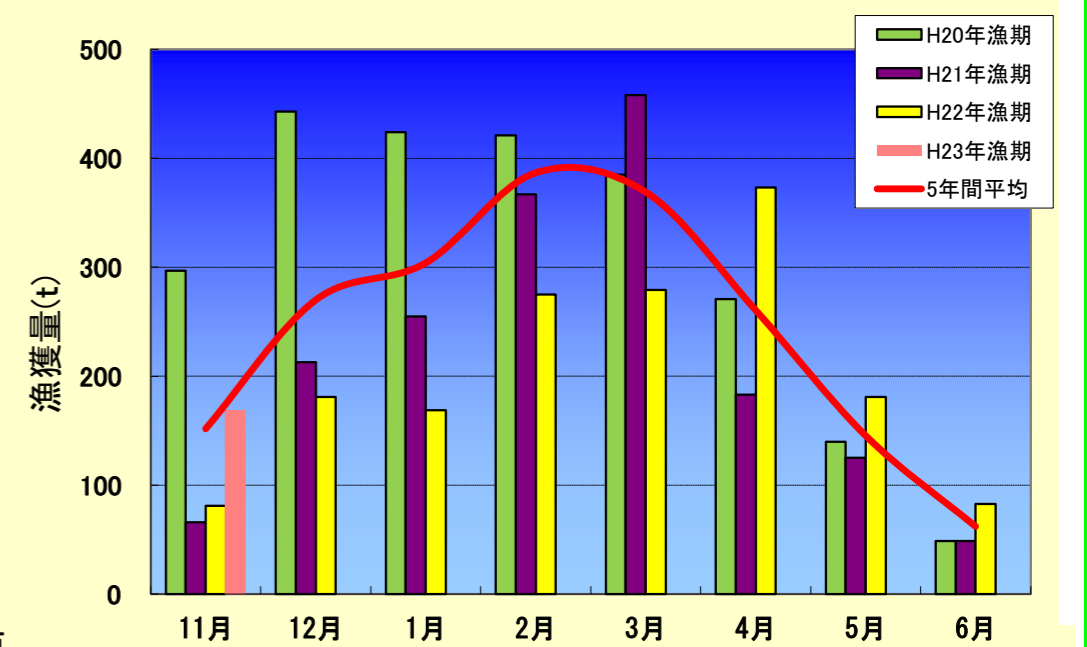


図4 ソデイカ月別漁獲量の推移

表2 11月の定置の主要魚種別漁獲量(kg)

魚種名	大型定置				小型定置			合計	県内定置総漁獲量	
	読谷	知念	石川	金武	名護	勝連	与那城			
ミズン類	7,853.9	37.0		0.0	1,541.2	88.1	20.0	280.0	9,820.2	9,820.2
カマス	238.8	22.4		3.2	95.9	40.9	14.5	12.5	428.2	439.0
ヤマトカゲイ	136.5	11.9		16.0	15.2	0.0	2.0	2.5	184.1	184.1
ムロアジ	2,486.8	0.0		0.0	15.7	0.0	0.0	0.0	2,502.5	2,502.5
ガツン	811.7	14.6		373.2	83.2	194.7	37.6	63.6	1,578.6	1,579.1
ガーラ	2,061.5	101.5		114.7	124.2	174.7	94.8	179.0	2,850.4	2,854.2
グルクマ	1,225.8	53.1		13.5	40.4	110.6	49.1	64.7	1,557.2	1,557.2
カツオ類	346.2	31.3		16.0	0.0	12.8	13.5	0.0	419.8	419.8
タチウオ	17.6	346.1		0.0	3.1	39.2	0.3	1.0	407.3	407.5
アイゴ	0.0	0.8		0.9	0.8	1.5	2.1	3.5	9.6	27.0
合計	15,178.8	618.7	0.0	537.5	1,919.7	662.5	233.9	606.8	19,757.9	19,790.6

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

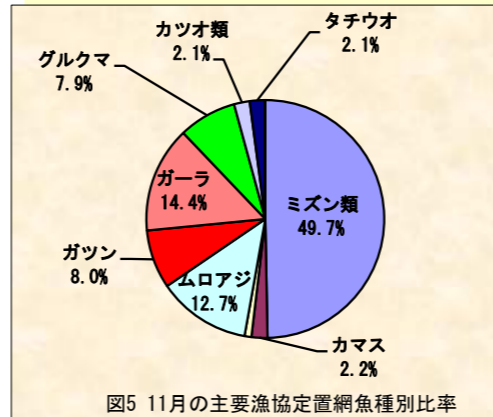


図5 11月の主要漁協定置網魚種別比率
定置網：11月の県内の漁獲状況は19,790.6kgで先月(7,959.7kg)と比べ増加した。主要漁協の漁獲ではミズン類が49.7%、ガーラが14.4%、ムロアジが12.7%を占めた(表2、図5)。